

平成 31 年 2 月 23 日 「大人の文化祭」事業報告書

タイトル：「大人の文化祭～とりあえず集まって話そうよ、それが千葉県の第一歩になるから～」

日時：平成 31 年 2 月 23 日 13 時～18 時 5 分

場所：社会福祉法人 千葉市手をつなぐ育成会 でい・さくさべ

趣旨：開催要項抜粋

一般社団法人千葉県社会福祉士会は会員数 1500 名に近い人数が所属する職能団体である。構成メンバーは、社会福祉士の国家資格を有した者だ。ソーシャルワーカーと呼ばれる我々は、多くの仲間と困りごとを共有しながら、解決のために考え、行動を起こしてきた。その眼差しはいつだって自分の目の前にいる支援対象者のミライだ。

しかし、会そのものは、一部の会員のみが活動している状況にある。また、社会福祉士の会への加入率は有資格者の 16%程度に留まっている。これらの状況は、様々な要因が考えられるものの、どこから手をつけていいのか悩ましいものがあるし、手をつけることが良いことかもわからない。

まずは社会福祉士が集える場所を提供し、みんなで話せる場所を作りたい、それが今回の企画の趣旨である。加入率をあげることや活動参加者が増えることが良いことだと思わない。ただ、みんなの意見を聞く機会の提供は、会費をもらっている以上は会の義務である。また、みんなと話すことは、未来への大切な一歩であり、かつ社会、個人のフクシに役立つはずである。「広げる」ことより、「深める」ことを第一義に、みんなで集まりたい。

参加人数：参加者 51 名（+子供 4 名）

参加内訳：会員 42 名 非会員 9 名（懇親会参加者 25 名）

内容：開催要項抜粋

13:00 ～ 13:10	開会 会長挨拶 来賓挨拶？来賓紹介？
13:10 ～ 14:40	トーク&ライブ 「共生社会～普通って何？私を決めつけないで～」 松本 佳奈 氏（シンガーソングライター）
14:40 ～ 15:40	軽食&委員会紹介コーナー「大学のサークル勧誘風に～」
15:40 ～ 16:40	「勝手に第一回臨時総会～あーそうかい、歴代の会長の想いとこれからのことみんなで話そう」
16:50 ～ 18:00	ナイトセッション～僕の想い！私の想い！～ 地域別？分野別？この際だから仲間づくりもしちゃお！
18:00 ～ 18:05	事務局長挨拶 「次はこんなこと、私たちがやります！！」宣言
18:30	第二部 懇親会 ファミリー居酒屋「かずさ」（希望者のみ）

当日の様子：写真参照

【準備】

朝9時からの準備に理事と各委員会の協力者が集合し、簡単な打ち合わせ後に全員で準備を開始した。会場の片付けとセッティングに時間を要することを想定していたが、会場の片付けを前日に済ませてくださったおかげで、スムーズなセッティングができた。その後に各ブースの準備に入る。普段は真面目な話をされる理事の方々が子どものような笑顔で楽しみながら準備したいのが印象的であった。

【本番】

12時半頃より順次来場される。予定通りに13時に開始。オープニング映像から松本氏のライブへ。松本氏は、過去の辛いと感じたことの話と、その話に関連する歌を明るい音にのせて表現した。松本氏の話抜粋すると、母子家庭であり、その育つ過程で母から受ける「期待」というプレッシャーに押しつぶされそうになったり、中学校での辛い体験から不登校になったり、芸能活動を通じて詐欺に遭って借金を追う。借金を返すために夜の世界に入るが限界をむかえて地元木更津に戻り結婚するも離婚。一連の話は、テレビでやっている「ドキュメンタリー」を見ているようであった。しかし、時が経つ中、怒りや悲しみが解けたときに、「母を許したい」と思ったと話されていた。トーク&ライブは終盤へと入る。最後は、「平和」という言葉を様々な国の言葉で表現しながら歌を歌い終了した。聞いていた誰もが心を打たれた様子であり、終了後には、松本さんの周りに人が集まり「うちでも演奏して欲しい」との依頼をしている人が何人か見受けられた。